

該当頁	項目	(誤)	(正)
P 133	4.2 試験条件の記載事項及び表記例	…一般試験法<2.01>液体クロマトグラフィー及び<2.02>ガスクロマトグラフィーに記載…	一般試験法 <u>2.01</u> 液体クロマトグラフィー及び <u>2.02</u> ガスクロマトグラフィーに記載
P 133	4.2.1 液体クロマトグラフィーの表記例	2) カラム：分析に使用… <u>充填剤</u> の粒径…，[例 1]，[例 2]の <u>充填</u>	並びに <u>充填剤</u> の粒径…，[例 1]，[例 2]の <u>充填</u>
P 134	4.2.1 同上	7) 表中… <u>移動相 A (vol)</u> 10) 流量：…分析対象物質の保持時間で記載する。保持時間と <u>流速</u> を併記するか又は <u>流速</u> のみの… [例 1]保持時間が約×分となる 11) 反応液流量： <u>流速</u> を記載する。	<u>移動相 A (vol%)</u> 10) …保持時間又は <u>流量</u> で記載する。保持時間と <u>流量</u> を併記するか又は <u>流量</u> のみの… [例 1]保持時間が約×分になる 11) 反応液流量： <u>流量</u> を記載する。
P135	4.2.2 ガスクロマトグラフィーの表記例	2) カラム：… <u>充填剤</u> の名称… [例 1]，[例 2]…を <u>充填</u> する。	<u>充填剤</u> の名称 [例 1]，[例 2]…を <u>充填</u> する。
P 136	4.3.2.1 検出の確認	… <u>限度値</u> レベルでの <u>検出</u> が「システムの再現性」などで…	限度値レベルでの <u>精度</u> が「システムの再現性」などで
P 137	4.3.2.3 システムの再現性	…ばらつきの程度（精度）が、試験の目的に <u>適う</u> レベルにある…	試験の目的に <u>かなう</u> レベルにある
P 138	4.3.3.2「システムの性能」に関する他の表記例	1)，2)，3)，4) の説明の <u>文頭</u> 2) の説明…その分離係数は×以上	文頭に[例]が欠落 2) …その分離 <u>度</u> は×以上
P 139	4.4.1 グラジエント法	面積測定範囲：2 行目文頭 <u>溶媒</u> のピークの後から	面積測定範囲：2 行目文頭： <u>溶媒</u> のピークの後から
P 139	4.4.2 構成アミノ酸	カラム：…交換樹脂を <u>充填</u> する。	カラム：…交換樹脂を <u>充填</u> する。
P 142	5.2.3.2 試薬の名称の記載例	試薬及び試液の名称の記載例 2) … <u>エタノール (95)</u> ， …	試薬の名称の記載例 2) …[例]エタノール (95)， …
P 143	5.2.3.2 同上	3) 定量用などの標準品として… 4) 特殊な用途の試薬は，「○○用○○」とする。 4)，5)，7)，8) 試薬名の <u>文頭</u>	3) 定量用などの標準物質として 4) 特殊な用途の試薬は，「○○用××」とする。 文頭に[例]が欠落
P 145	付表 塩化物の%換算表	表の見出し：左； <u>0.01</u>	0.01 <u>mol/L 塩酸(mL)</u>